



2025 年 10 月 15 日
東日本旅客鉄道株式会社
JR 東日本スタートアップ株式会社

JR 東日本スタートアッププログラム 2025 秋募集を開始します

- 東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：喜勢陽一）と JR 東日本スタートアップ株式会社（代表取締役社長：柴田裕）は、ベンチャー企業や優れた事業アイデアを有する方々との協業によるビジネス創造活動「JR 東日本スタートアッププログラム 2025」を開催しています。
- 「JR 東日本スタートアッププログラム」は、2017 年度から開催しており、これまでに計 168 件の提案を採択。モビリティ事業や生活ソリューション事業など幅広い分野の実証実験を行い、一部の取組みは実用化にいたりしました。
- 今年度の春募集に続き、13 回目となる今回の秋募集も、「地域共創」「デジタル共創」「地球共創（SDGs）」の 3 つをテーマに掲げ、未来を見据えた協業をベンチャー企業の方々と進めてまいります。

1 「JR 東日本スタートアッププログラム」とは

ベンチャー企業や様々なアイデアを有する方々から、駅や鉄道をはじめとする、JR 東日本グループ事業の経営資源や情報資産を活用したビジネス・サービスの提案を募り、ブラッシュアップを経て実現していくプログラムです。

「JR 東日本スタートアッププログラム」は内閣府主催の 2018 年度第 1 回日本オープンイノベーション大賞で経済産業大臣賞を受賞、2020 年度第 3 回同賞において、環境大臣賞を受賞しました。



スタートアッププログラム 2024 秋発表会「Demo Day」の様子

2 事業領域

JR 東日本グループが掲げる「勇翔 2034」のもと、社会課題の解決や豊かで幸せな未来づくりを共に実現できる提案を募集します。

- （1）人・モノ・情報をタイムリーに結び付け、利便性を高めるサービスの創出
- （2）出発地から目的地までをスムーズにつなぐ快適な移動の創造
- （3）より安心・安全な輸送、サービス向上に資する技術革新
- （4）魅力あるサービスの提供を通じ、国内外の多様な人々が集い楽しめる場としての駅づくり
- （5）地域の雇用・移住・観光の促進
- （6）環境負荷の少ないエネルギーや安全で安定した食糧の供給など社会的課題の解決

3 募集する対象企業

自社の製品・サービスまたはプロトタイプを有する、概ね起業 10 年以内の企業を対象として、1 年以内（2026 年 9 月まで）に実証実験を実施することを目指します。

4 募集するテーマ

(1)「地域共創」

観光資源の活用や MaaS などによる新しい旅や働き方、地域産業との連携による新たなビジネス創出など、沿線生活における駅などの資産の新たな価値創造

(2)「デジタル共創」

AI やロボティクス、ドローンなどによる生産性向上、Suica をはじめとしたデータ資産の活用など、リアル×デジタルのくらしづくり

(3)「地球共創（SDGs）」

カーボンニュートラル、エネルギー、サーキュラーエコノミーなど、持続可能社会実現への挑戦

5 応募方法

下記の専用ホームページからご応募いただけます。ホームページではJR 東日本グループの共創活動に関する情報なども掲載します。

応募期間：2025 年 10 月 15 日（水）～11 月 21 日（金）

URL：<https://jrestartup.co.jp/2025-entry-autumn/>



スタートアッププログラムロゴ

JR 東日本スタートアップ株式会社とは

JR 東日本スタートアップ株式会社は、JR 東日本グループとスタートアップ企業との共創を推進するコーポレートベンチャーキャピタルです。

所在地：東京都港区高輪 2-21-42 Tokyo Yard Building 6・7F

代表者：代表取締役社長 柴田 裕

株主：東日本旅客鉄道株式会社（100%）

設立日：2018 年 2 月 20 日

出資枠：50 億円

連絡先：E-mail pr@jrestartup.co.jp

ホームページ <https://jrestartup.co.jp>



JR 東日本スタートアッププログラム 2025（秋）の募集要項

下記のとおり募集します。なお詳細については JR 東日本スタートアッププログラム専用ホームページ（URL：<https://jrestartup.co.jp/2025-entry-autumn/>）をご参照ください。

記

1 募集対象

- ・既に自社の製品・サービスまたはプロトタイプを有する企業
- ・1年以内（2026年9月まで）に実証実験が可能な概ね起業10年以内の企業

2 応募条件

- ・提案内容が新規性を備えていること。
- ・JR 東日本グループのリソース・アセットを活用すること。
- ・応募者・JR 東日本グループにとって新たな事業展開に繋がる取組みであること。

3 注意事項

- ・公序良俗に反しないプラン内容としてください。
- ・応募にかかる費用は応募者をご負担ください。
- ・原則として元々所有の特許権などの知的財産権は応募者に帰属します。エントリーにあたっては応募者自身の責任において必要な権利保護などの手続きを行うこととし、主催者は一切の責任を負わないこととします。
ただし、今回の公募プログラムによらず、JR 東日本グループが独自で同一または類似の商品・サービス・技術などを既に開発している、または将来開発する可能性があることをご了承ください。
- ・プログラム期間中および期間後に当社と共創の取組みの実現に向けてリソースを割けることを前提とします。
- ・当社が希望する場合は、応募プランの知的財産権の取り扱いに関して協議に応じていただくようお願いします。
- ・プラン概要は一般公開します（一般公開しても差支えない範囲で応募してください）。
- ・応募条件、注意事項に反する応募であることが判明した場合は採用を取り消す場合がありますのでご注意ください。

4 スケジュール

11月21日（金）	応募締切
12月下旬	書類審査結果通知
1月	プレゼン審査（非公開）
2月中旬～	アクセラレーション期間
5月	Demo Day（公開） 各コースにおける実証実験・協業プランを発表していただきます。
6月～	JR 東日本グループのリソース・アセットを使った、実証実験を行います。

※スケジュールは変更になる場合があります。

5 支援内容

アクセラレーション期間中、JR 東日本グループが所有する情報、IT ツール、プロモーション設備、商流・物流網などをご利用いただけます。また、事業提案ごとにメンターを配置し、実証実験や協業プランの実現をサポートいたします。

以上